

受付日	No.	該当資料・項目	質問事項	回答
2026/4/7	1	・仕様書別添1 A-77、A-76	1-SD・5-SDの仕上げについてですが、塩ビ焼付と記載がありますが、アクリル焼付塗装にて積算してもよろしいでしょうか。	仕様書別添1 (A-71、A-76、A-77) において「塩ビ焼付」とあるのは、「フッ素樹脂」の誤りです。 仕上げは「フッ素樹脂焼付塗装」として積算してください。
2026/4/7	2	・仕様書別添1 A-71	SD-12A・SD-13についてですが、建具表の姿図でパニックハンドルの様な錠前の形をしておりますが、錠前の指示はありますか。	SD-12A：ピボットヒンジ、グレモン装置、シリンダー（グレモン用）、ドアクローザー（ストップなし）、閉鎖順位調整器、戸当たりとしてください。 SD-13：ピボットヒンジ、レバーハンドル錠、ドアクローザー（ストップなし）、戸当たりとしてください。 なお、A-71建具表におけるSD-12A、SD-13、SD-13'、SD-15'、SD-16、SD-16'、SD-19の姿図に記載されている破線は誤りのため、計上しないものとしてください。
2026/4/7	3	・仕様書別添1 A-71 ・参考数量書（建築）	SD-2についてですが、建具表では【カバー工法と既存塗装】になっておりますが、数量書には【カバー工法と新設】となっております。 どちらが正ですか。	建具表の記載を正としてください。
2026/4/7	4	・仕様書別添1 A-73、A-77	4-SDとAW-27についてですが、建具表では【4-SD：新設】【AW-27：カバー工法】と記載ありますが、数量書にはどちらも建具記号の記載がありません。 どちらが正ですか。	数量書に4-SD/AW-27を追記。 [訂正版_3-01.参考数量書（建築）]
2026/4/7	5	・仕様書別添1 A-77	11-SDについてですが、建具表では4箇所となっておりますが、数量書では12箇所の記載があります。 どちらが正ですか。	数量書を4箇所へ修正。 [訂正版_3-01.参考数量書（建築）]
2026/4/7	6	仕様書別添1 A-14、A-30	外部テラスデッキについて、仕上表では『t=15人工木ウッドデッキ』、断面図では『t=46人工木ウッドデッキ』、と記載があります。どちらが正かご教示お願い致します。	t=15の人工木ウッドデッキを正としてください。
2026/4/7	7		【No.6追記】 尚、人工木のデッキ材で15mmの流通が少なく、一般的な25mm、30mmのデッキ材だと対応がかなり容易になりますので、そちらもご検討の程よろしく申し上げます。	t=25のデッキ材として差し支えありません。
2026/4/7	8	3.参考数量書	配布されている参考数量書（建築）（機械設備）（電気設備）を用いて見積を行い、受注後に数量差異が判明した場合、変更精算として対応いただくことは可能でしょうか。	6_学校法人沖縄科学技術大学院大学学園工事請負契約基準_R5.4に基づき、受注者との協議を行います。
2026/4/7	9	1_入札公告	設備工事の見積書について、複合単価ではなく、材料費、労務費と分けた民間物件のような見積で提出は可能でしょうか。	提出することは可能です。ただし、最低価格で入札した競争参加者に対して、労務費等の内訳が確認できる資料の提出を求むることがあります。
2026/4/7	10	2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図	建築構造図(既設建物竣工図面も含む)のご提示をお願いできますでしょうか。	02-1_仕様書別添1_改修工事設計図に建築構造図が含まれておりませんでした。その他にも添付されていない図面が判明したため、公告資料（追加）を公開いたします。 [訂正版_2_02-1_別添1_改修工事設計図]
2026/4/7	11	1_入札公告	5/25(月)開札後、契約予定日はいつ頃を想定されていますでしょうか。	落札決定後1週間程度を目安としております。

件名： 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修整備工事

受付日	No.	該当資料・項目	質問事項	回答
2026/4/7	12	1_入札公告、2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図_参考工程表	工期完了日は2027年3月31日となっておりますが、工期延長の可能性（当社計画及び資材納期など）はありますでしょうか。※参考工程表では12ヶ月想定	原則、工期は今年度末（令和9年3月末日）を想定しています。
2026/4/10	13	改修工事設計図	改修工事設計図について、A-84以降の図面がございません。（図面リストにはA-100まで記載あり） A-84以降の図面と構造図(S-01～S-11)をいただけますでしょうか。	資料の追加を行います。
2026/4/10	14		今回改修工事を行うエレベータについて、メーカー名をご教示いただけますか。	既設昇降機の製造業者は、フジテック株式会社です。
2026/4/10	15	・入札公告・設計図面101(概略工事工程表)	工期のほうが契約締結日からR9年3月31日までと記載されておりますが、工期の延長は可能でしょうか。(概略工事工程表は12ヶ月)	No.12の回答を参照ください。
2026/4/14	16	仕様書別添2 計装参考数量書(機械)	計装工事において、既設撤去(リモコン配線、集中配線等)等の工事は発生しますでしょうか。ご教示お願い致します。	室内外機間配線及びリモコン配線の撤去があります。冷媒配管と同一経路の配線については、冷媒配管撤去の範囲内としています。なお、図面に記載のないものについては契約締結後に請負者との協議をいたします。
2026/4/14	17	仕様書別添2 計装参考数量書(機械)	計装工事において、スイッチ建込作業等は発生しますでしょうか。（既設撤去ボックスの再利用でしょうか？）ご教示お願い致します。	新設の壁等に機器を設ける場合は、隠ぺい仕様とします。 また、更新機器で既設位置への取付については、既設ボックスの再利用としております。なお、新設配管配線について、数量の記載が漏れていたため、参考数量書(機械設備)(P28)に追加いたします。【訂正版2_3-02_参考数量書(機械設備)】
2026/4/14	18	訂正版_2_02-1_別添1_改修工事設計図A-12	石綿含有建材の撤去工事が追記されておりますが調査は行われているのでしょうか。契約後の調査及び含有建材撤去が発生した場合、変更清算と考えて宜しいでしょうか。	調査は実施されております。今回工事で発生が見込まれる含有廃材については、想定数量を参考数量書(建築)(p26)に追加いたします。なお、含有建材撤去施工費については、契約締結後に請負者との協議といたします。 【訂正版2_3-01_参考数量書(建築)】
2026/4/14	19		ガス設備について 今回の見積り物件のガス供給について、沖縄ガス(株)、沖縄協同ガス(株)、(株)白石は供給を行っていないと確認していますが、ご指定のガス供給会社等ありますでしょうか。	本工事でガス供給契約を含むガス供給業者による施工は想定しておりません。また、今後ガス供給事業者選定にあたり競争入札を予定しており、競争を妨げることがないよう留意が必要です。
2026/4/14	20	・仕様書別添2 M-9、M-15	(M-9) 衛生機器表(改修後)には記載がありませんが、(M-15)の図面にてガス乾燥機×2の記載があります。見積りに乾燥機は含まれますでしょうか。	ガス乾燥機は、本工事対象外です。
2026/4/14	21	・仕様書別添1 A-17、A-39、A-41	エント工事について (A-17) 仕上表4のC棟SWに記載のある『サニタリーユニット【新設】』ですが、数量書に記載がありません。 図面より、(A-39、C棟2F:13箇所)(A-41、C棟3F:13箇所)で見積りに含むということよろしいでしょうか。	サニタリーユニットについては、納期遅延のおそれがあることから今回の入札の対象外とします。なお、契約締結後に請負者と整備方法について協議をいたします。
2026/4/16	22	・仕様書別添1 A-70 参考数量書	エントその他工事について、カテナボックスの項目において、数量書と部分詳細図の寸法が合いません。どちらを採用しますか。	改修工事設計図A-29~A-31を修正し、こちらを正とします。 【訂正版2】 2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図をご参照ください。併せて参考数量表(建築)も修正します。【訂正版3】 3-01_参考数量書(建築) 41項、73項をご参照ください。

受付日	No.	該当資料・項目	質問事項	回答
2026/4/16	23	・訂正版_2_02-1_別添1_改修工事設計図	1回目質疑回答書の別途資料について、以前頂いた『訂正版_2_02-1_別添1_改修工事設計図』の中で、A-12に新たに記載されている『石綿資材の除去工事』は、今回の見積りに含むということでしょうか。また、該当範囲が記された図面や参考数量はありますでしょうか。	No.18の回答を参照ください。
2026/4/17	24	A-01 改修工事特記仕様書 (その1)	施工調査 調査項目に防水改修、外壁改修があり範囲は図示とありますが記載がありません。調査範囲の場所及び数量をご指示願います。	別紙「 外壁屋根劣化報告書(参考) 」を参照ください。
2026/4/17	25	A-01 改修工事特記仕様書 (その1)	同上で調査数量が参考数量には記載がありませんので入札用見積書には調査費用は含めず受注業者が別途清算すると考えて宜しいでしょうか。	仮設工事にて足場を設置する範囲において、施工数量調査実施後に数量変更になる場合は、請負者と協議をいたします。
2026/4/17	26	A-01 改修工事特記仕様書 (その1)	監督官事務所を設けるように指示がありますが参考数量に記載がありませんので別途清算と考えて宜しいでしょうか。	監理事務所は、請負業者が作成する仮設計画に基づき協議のうえ、現場事務所等と併せて設置することを想定しているため、数量は明記しておりません。また費用については、公共建築工事積算基準等を想定しており、本工事の共通仮設費に含むものとしております。
2026/4/17	27	A-02、14	屋根防水の超速硬化ウレタン吹付のメーカー、品番をご指示願います。	参考メーカー：AGCポリマー建材株式会社 超速硬化ウレタン吹付けシステム リムスプレー 工法名：密着SD工法 参考品番：SD-RR30CR 歩行用仕様 防水層厚み平均3mm 参考品番：立上り-RR20CR 立上り仕様 防水層厚み平均2mm
2026/4/17	28	3-01参考数量書(建築)	参考数量書の各棟改修工事_2)内外装改修工事に框の計上がありますが図面で確認できません。使用場所と仕様を御指示願います。	図面は、意匠図A-16備考欄参照。 (使用場所：A棟2・3階 宿泊室(B)浴室、B棟2・3階 宿泊室(A)浴室) 框：集成材CL仕上げとする。
2026/4/17	29	1_入札公告	工事期間中の宿泊施設利用等はないと考えてよろしいでしょうか？	工事期間中の宿泊施設利用等はありません。
2026/4/17	30	1_入札公告、 Revision_2_02- 1_Renoation Work Drawings_参考工程表	前回の質疑No.12及びNo.15での回答では原則工期は今年度末という回答である。追加されたアスベスト調査から処理に時間を要するため、現在の設定工期では施工完了は難しい。工期の延長を要求いたします。	原則No.12回答（令和9年3月末日まで）のとおりですが、工期の変更については「学校法人沖縄科学技術大学院大学学園工事請負契約基準」第22条及び第24条に定めています。
2026/4/17	31	Revision_2_02- 1_Renoation Work Drawings	設計図に記載されている石綿含有調査レポートを提供ください。	契約締結後に請負者へ提供する予定としております。
2026/4/17	32	【機械・電気共通】	前提として受領資料「3-02.参考数量書（機械設備）」の数量を正として積算いたします。	【訂正版3】3-02.参考数量書（機械設備）をご参照ください。（質問33及び38に伴い参考数量書（機械設備）の訂正版を更新いたします。）

件名： 沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修整備工事

受付日	No.	該当資料・項目	質問事項	回答
2026/4/17	33	【設備】 別紙明細 1/9、2/9 ページ	ACP-3,ACP-3aの機器が明細にて重複しているように思われます。	重複しておりましたので、1/9頁の記載を正として、2/9頁は削除とします。併せて図面M-26の機器表のACP-3及びACP-3aは削除とします。 【訂正版】2_02-2_仕様書別添2_機械設備工事設計図 をご参照ください。
2026/4/17	34	M-7 M-12	P2,P6の宿泊室Bの数量が相違があり、正しくは6台ではないでしょうか。また明細書2/15ページの数量は、22組ではなく20組が正ではないでしょうか。	数量は22組です。 参考までに内訳は以下とおりです。 A棟2階：8組 3階：6組 B棟2階：4組 3階：4組
2026/4/17	35	M-7 M-15,16 M-47 M-50	C棟2～3階が改修後、宿泊室が計26室増設されていますが、水回りの衛生器具のリストがございません。 また「3-02.参考数量書（機械設備）」に記載がございません。 改修リストを提示願います。	ご質問の部屋の他、A棟1階の2室と併せて28室の増設を予定しておりますが、No.21の回答のとおりユニット附属品についても今回の入札の対象外とします。なお、契約締結後に請負者と整備方法について協議をいたします。
2026/4/17	36	M-11	管理人室の詳細図が図面化されてません。 図面を提示願います。	管理人室については、給排水衛生設備工事はないため、詳細図を省略しております。 また、M-44では、本工事範囲となっておりますので修正いたします。
2026/4/17	37	M-22	ACP-2(室外機)が明細書2/5ページに記載ありません。	M-22の数量については、 【訂正版3】3-02_参考数量書（機械設備） 23頁（空調機器取付3/9）を参照ください。
2026/4/17	38	M-50	C棟衛生撤去図の撤去器具数は、撤去機器表参照となっていますが図面が見当たりません。	【訂正版】2_02-2_仕様書別添2_機械設備工事設計図 のM-51及びM-52を参照ください。撤去数量については、M-44及び 【訂正版3】3-02_参考数量書（機械設備） 6項（3/15）を参照ください。
2026/4/17	39	【電気】 明細2～5 8ページ	2電灯（電灯分岐）設備と、4電灯（コンセント分岐）設備の両方の内訳に埋め込みコンセントが記載されており、項目が分けられていますが正しいでしょうか。	宿泊室のコンセントは、電灯回路の為、電灯分岐に入っています。
2026/4/17	40	E-51 明細10ページ	発電機容量に相違がある。図面では115kV、明細では100kV。どちらが正しいでしょうか。	発電機容量は、100KVA以上とします。 図面E-51を修正します。 【訂正版】2_02-3_仕様書別添3_電気設備工事設計図 をご参照ください。
2026/4/17	41	仕様書別添2 計装 参考数量書(機械)	計装工事において、既設撤去(リモコン配線、集中配線等)等の工事は発生しますでしょうか。ご教示お願い致します。	No.16を参照ください。
2026/4/17	42	仕様書別添2 計装 参考数量書(機械)	計装工事において、スイッチ建込作業等は発生しますでしょうか。（既設撤去ボックスの再使用でしょうか？） ご教示お願い致します	No.17を参照ください。
2026/4/17	43	訂正版_2_02-1_別添 1_改修工事 設計図 A-12	石綿含有建材の撤去工事が追記されておりますが調査は行われているのでしょうか。 契約後の調査及び含有建材撤去が発生した場合、変更清算と 考えて宜しいでしょうか。	No.18を参照ください。
2026/4/17	44		事前に敷地内に立ち入り、外部から現場調査を行うことは可能でしょうか。	可能です。

受付日	No.	該当資料・項目	質問事項	回答
2026/4/17	45	・仕様書別添1 A-79	D-13～D-15においては既存家具で移動費等は無しと考えて宜しいでしょうか。	意匠図A-79 (D-13～15) は、C棟2・3階 新設家具の詳細図になります。参考数量書に項目追加しました。 [訂正版3] 3-01_参考数量書 (建築) 73項をご参照ください。 A・B棟のデスク・ベッド・クロークは既存家具利用になります。移動はありません。(意匠図A-42～45参照)
2026/4/20	46	・参考数量書	内外装改修工事についてですが、A棟、B棟の(新設)の中で、框の項目がありますが、図面に該当箇所が見当たりません。 框の材質と該当範囲をご教示願います。	No.28の回答を参照ください。
2026/4/22	47	①図面について	図面番号 A 34・A-41宿泊室にクローク、パッケージラック、デスクの記載がありますが設計数量には項目がありません。既存再利用でしょうか？ ※図面番号A-79 部分詳細図(2)にク	No.45を参照ください。
2026/4/22	48	②図面について	図面番号 A-52 トイレライニングカウンター記載がありますが台面は石及人大でしょうか？ ポストフォームなどのメラニン系でしょうか？	トイレライニングカウンターの台面は、ポストフォームを想定ください。
2026/4/30	49	・改修工事設計図A-29～A-31 ・A-79 ・参考数量書	質疑No22のアルミカーテンボックスの寸法修正について確認いたしました。参考数量書(41項)に250*500の寸法が記載されております。 断面詳細図(A-29～A-31)及び部分詳細図(A-79)には250*500の寸法は記載されておらず、250*500のアルミカーテンボックスは無しと考えてよろしいでしょうか。	A-54 展開図(9) D面を参照ください。 廊下の窓部分に250×500のカーテンボックスを1箇所設置予定としております。
2026/5/8	50	参考数量書	C棟改修工事のユニットその他工事で防煙スクリーン(3箇所)一式とありますが取付箇所及び詳細が不明です。 ご教示願います。	防煙スクリーンは、B棟昇降機乗り場に新設するものです。詳細は、2026/4/24の質疑回答で添付した [訂正版2] 2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図の A-75建具表(8)及びA-81階段詳細図2 (改修図) を参照ください。
2026/5/11	51	・参考数量表	A/B/C棟の塗装改修工事の仕様が、「ナノコンポジットF」とのことですが、下塗りの材料が微弾性型の下塗材です。 施工方法が2パターンあります。 ①下塗り厚付け(マステックローラーでゆず肌パターンを作成) ②下塗り薄付け(シーラーのように薄くパターンを形成) 図面から下塗り施工について確認出来ませんでした。 どちらで設計されているかご教示願います。	②下塗り薄付け(シーラーのように薄くパターンを形成)としてください。
2026/5/11	52	・A-4	図面A-4 外壁改修工事の下地調整塗材で「C-2」と記載されています。上の質問の回答が①「厚付け」だと問題ありませんが、②「薄付け」の場合に「C-2」を施工すると既設の様子が全て消えてしまうと思われる。薄付けの場合、下地調整は「C-1」で積算してもよろしいでしょうか。	全体的な下地調整材は「C-1」とし、部分改修箇所は下地調整「C-2」としてください。
2026/5/11	53	・参考数量表	A/B/C棟の防水改修工事で「下地調整」と記載ありますが、既設防水層の上に「下地調整C-2」又は「防水系ポリマーセメント塗料」を施工する理解でよろしいでしょうか。	差し支えありません。

受付日	No.	該当資料・項目	質問事項	回答
2026/5/11	54	・ A-4 ・ A-14	外壁改修工事、防水改修工事で「高圧水洗浄」がありますが、図面A-4では30～100MPaと記載、図面A-14では100kg/cm ² と記載されています。※100kg/cm ² ＝約10MPa →10～15MPaで積算してもよろしいでしょうか。	A-14に記載の値（10MPa程度）を標準といたします。
2026/5/11	55		今後の世界情勢による材料等の高騰、生産停止などによる①工期延長、②超過分の契約変更（スライド条項の適用等）による費用負担の調整、③代替材への材料変更 については、ご協議頂けますでしょうか。	契約締結後に請負者との協議といたします。
2026/5/11	56	・ 参考数量表	P19の明細「SD-4 親子開き両面フッ素 W:1550×H2500 2枚」が建具表で見当たりません。建具詳細をご教示願います。	「SD-4 親子開き両面フッ素 W:1550×H2500 2枚」は、削除します。[[訂正版4] 4-01_参考数量書（建築）19頁]
2026/5/11	57	・ 参考数量表	1.共通工事>3)建具改修工事>3ア)製建具工事 内のカバー工法の建具明細について、既設サッシ+ガラスの撤去費用込みでしょうか。A/B/C棟改修工事の建具改修工事 内に「撤去」とありますが、全てのカバー工法建具について計上されていないようです。ご教示願います。	カバー工法の撤去費用を含みます。 撤去費の項目を参考数量書に追加しました。 [[訂正版4] 4-01_参考数量書（建築）43～44頁, 58～59頁,77～80頁]
2026/5/11	58	・ 参考数量表 ・ A-65～77	A棟改修工事 >建具改修工事(撤去)の数量が、図面から拾った数量と異なっております。 AW-1(カバー:W3000*H960)×5、 AW-1A(カバー:W2700×H1460)×16、 AW-1(撤去:W17660*H3725)×1、 AW-4(W2740*H1410)×2、 AW-6(撤去:W2800×H2470)×1、	数量等の修正をいたしました。 [[訂正版4] 4-01_参考数量書（建築）43～44頁, 58～59頁,77～80頁] 建具表の修正をいたしました。 [[訂正版3] 2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図 65～77頁]
2026/5/11	59		AD-4(撤去:W850×H2100)×1、 AD-5(撤去:W850×H2000)×1、 GD-1(撤去:W2800×H2600)×1、 SS-1(撤去:W2200×H3000)×1、 SD-13(カバー:W850×H2000)×3、 SD-13'(撤去:W850×H2000)×1、 SD-16(カバー:W1600×H2000)×1、 SD-19(カバー:W1700×H2000)×1、	数量等の修正をいたしました。 [[訂正版4] 4-01_参考数量書（建築）43～44頁, 58～59頁,77～80頁] 建具表の修正をいたしました。 [[訂正版3] 2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図 65～77頁]
2026/5/11	60		AG-1(カバー:W450×H450)×2、 AG-2(カバー:W1800×H1000)×2、 AW-2(カバー:W2700×H2000)×8、 AW-2A(カバー:W2700×H1200)×6	数量等の修正をいたしました。 [[訂正版4] 4-01_参考数量書（建築）43～44頁, 58～59頁,77～80頁] 建具表の修正をいたしました。 [[訂正版3] 2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図 65～77頁]
2026/5/11	61	・ 参考数量表 ・ A-65～77	B棟改修工事 >建具改修工事(撤去)の数量が、図面から拾った数量と異なっております。 SSD-001(撤去:W3300×H2700)×1、 SSD-002(撤去:W2910×H2700)×1、 SSD-003(撤去:W3029.8×H2700)×1、 WD-007(撤去:W800×H2000)×1、	数量等の修正をいたしました。 [[訂正版4] 4-01_参考数量書（建築）43～44頁, 58～59頁,77～80頁] 建具表の修正をいたしました。 [[訂正版3] 2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図 65～77頁]

受付日	No.	該当資料・項目	質問事項	回答
2026/5/11	62		WD-008(撤去:W800×H2000)×1、 AW-5(加 ^ハ -:W4530×H600)×3、 AW-6(加 ^ハ -:W7511×H2000)×1、 AW-6A(加 ^ハ -:H8777×H2000)×2、 AW-7(加 ^ハ -:W2575×H3870)×1、 AW-12(加 ^ハ -:W3600×H1560+W1100× H2400[窓+ドア]×1、 AW-13(加 ^ハ -:W1700×H1560)×2、	数量等の修正をいたしました。 [[訂正版4] 4-01_参考数量書 (建築) 43～44頁, 58～59頁,77～80頁] 建具表の修正をいたしました。 [[訂正版3] 2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図 65～77 頁]
2026/5/11	63		AW-15(加 ^ハ -:W600×H1560)×1、 SD-16(加 ^ハ -:W1600×H2000)×1、 AW-2(加 ^ハ -:W2700×H2000)×4、 AW-2A(加 ^ハ -:H2700×H1200)×4、 AW-22(加 ^ハ -:W2970×H1560)×4、 AW-23(加 ^ハ -:W3270×H1560)×6、 AD-5(加 ^ハ -:W800×H2000)×1、 AD-5'(加 ^ハ -:W800×H2000)×1	数量等の修正をいたしました。 [[訂正版4] 4-01_参考数量書 (建築) 43～44頁, 58～59頁,77～80頁] 建具表の修正をいたしました。 [[訂正版3] 2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図 65～77 頁]
2026/5/11	64	・ 参考数量表 ・ A-65～77	P74とP75がほぼ同じ内容で重複している と思います。また、図面から拾った数量と どちらも異なっております。 AD-1(加 ^ハ -:W4045×H2960)×1、 SD-1(加 ^ハ -:W800×H2000)×1、 SD-2(加 ^ハ -:W1600×H2000)×1、 SD-12A(加 ^ハ -:W1200×H2000)×1、	数量等の修正をいたしました。 [[訂正版4] 4-01_参考数量書 (建築) 43～44頁, 58～59頁,77～80頁] 建具表の修正をいたしました。 [[訂正版3] 2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図 65～77 頁]
2026/5/11	65		AW-13(加 ^ハ -:W1700×H1560)×1、 AW-14(加 ^ハ -:W3470×H1560)×1、 AW-16(加 ^ハ -:W1412×H2930)×1、 AW-16A(加 ^ハ -:W1412×H1460)×2、 AW-18(加 ^ハ -:W6320×H2210)×1、 AW-20(加 ^ハ -:W6340×H2960)×1、 AW-21(加 ^ハ -:W3080×H620)×1、	数量等の修正をいたしました。 [[訂正版4] 4-01_参考数量書 (建築) 43～44頁, 58～59頁,77～80頁] 建具表の修正をいたしました。 [[訂正版3] 2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図 65～77 頁]
2026/5/11	66		AW-26(撤去:W3600×H2210)×3、 AW-27(撤去:W6400×H2360)×6、 AD-002(撤去:W1300×H2475)×1、 SD-001(撤去:W1200×H2000)×1、 LSD-005(撤去:W1200×H2000)×2、 LSD-007(撤去:W1100×H2000)×1、 LSD-008(撤去:W1800×H2000)×1、	数量等の修正をいたしました。 [[訂正版4] 4-01_参考数量書 (建築) 43～44頁, 58～59頁,77～80頁] 建具表の修正をいたしました。 [[訂正版3] 2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図 65～77 頁]
2026/5/11	67		WF-003(撤去:W1150×H2325)×1、 WF-004(撤去:W950×H2325)×1、 TB-003(撤去:W1135×H1950)×1、 TB-004(撤去:W3290×H1950)×2、 TB-005(撤去:W960×H1950)×2、 TB-006(撤去:W3255×H1950)×1、 AW-24(加 ^ハ -:W500×H1060)×4、 AW-25(加 ^ハ -:W1700×1060)×4、	数量等の修正をいたしました。 [[訂正版4] 4-01_参考数量書 (建築) 43～44頁, 58～59頁,77～80頁] 建具表の修正をいたしました。 [[訂正版3] 2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図 65～77 頁]
2026/5/11	68		AW-25A(加 ^ハ -:W1265×H1060)×2、 AG-5(加 ^ハ -:W1100×H2200)×1、 AG-6(加 ^ハ -:W1100×H1400)×1、 SD-7(撤去:W800×H2000)×1、 SD-15(撤去:W1330×H2000)×1、 AW-006(撤去:W1560×H1425)×2、 AW-007(撤去:W5480×H1425)×1	数量等の修正をいたしました。 [[訂正版4] 4-01_参考数量書 (建築) 43～44頁, 58～59頁,77～80頁] 建具表の修正をいたしました。 [[訂正版3] 2_02-1_仕様書別添1_改修工事設計図 65～77 頁]

受付日	No.	該当資料・項目	質問事項	回答
2026/5/11	69	・参考数量表	B棟改修工事の4)防水改修工事>(新設) シックイ 142㎡ ですが、シックイの材料について推奨メーカー等がありましたら、ご教示願います。	推奨メーカーは特にありません。 琉球漆喰同等品を想定しています。
2026/5/11	70	・参考数量表	A/B/C棟改修工事>内外装改修工事の「壁 LGS下地」の数量に対して、「壁 石膏ボード」の数量が足りないかと思ひます。"太鼓張り"の記載漏れの明細がありますでしょうか。 例) C棟改修工事>内外装改修工事 壁 LGS下地 100形 × 1,116㎡ →両面に石膏ボードを張るなら、合計 2,232㎡必要	参考数量調書を修正しました。 界壁は太鼓貼りとしてください。 [[訂正版4] 4-01_参考数量書(建築) 35、69頁]
2026/5/11	71	・参考数量表 ・A-110	共通工事>仮設工事の外部足場について (1)現況地盤より、バレット天端迄の高さ h=12.6m迄になりますが、数量に屋上からの転落防護手摺が含まれていません。	総合仮設計画図及び概略工事工程表、参考数量書については参考資料になりますので、 仮設計画に必要な項目は、積算に見込んでください。
2026/5/11	72		(2)①A棟、Y1軸・Z2ベランダ ②B棟 X-11・12軸・Z2大屋根上部・ベランダ ③C棟 Y20軸 Z2・スラブ上からの組替え足場が、図面(A-110)で確認出来ません。数量にも含まれていないと思われます。	No.71の回答を参照ください。
2026/5/11	73		(3)①A棟 Y0軸・廊下外面・Y1軸Z3・出窓下部 ②B棟 X12軸・Z3出窓下部 ③C棟 Y20,21軸各階小庇 について、張出足場が必要かと思ひます。 (1)～(3)について、受注後に協議させて頂けますでしょうか。	No.71の回答を参照ください。
			以下余白	